

10 筑波記念病院

病院の概要

開設	1982年2月
開設者	医療法人社団筑波記念会
院長名	榎本 強志
病床数	476床
標榜科 (29科)	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、 神経内科、糖尿病・内分泌代謝内科、アレルギー科、 リウマチ科、血液内科、外科、脳神経外科、 心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、 整形外科、形成外科、小児外科、小児科、婦人科、 精神科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、 リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、 病理診断科、救急科
医師数	120人
指導医数	49人
研修医数	臨床研修医 15名 (1年目8名・2年目7名)
研修医の主な 出身大学	旭川医科大学、弘前大学、福島県立医科大学、 慶應義塾大学、昭和医科大学、東京医科大学、日本医科大学、 山梨大学、産業医科大学、琉球大学、ハンガリー大
外来患者数	668人/日
入院患者数	404人/日
時間外・休日労働時間 上限の適用水準	A水準(2025年4月現在)

募集要項

応募資格	医学部、医科大学を卒業または見込みの者、 医師免許を有する者
採用人数	10名(予定)
試験日程	2025年8月
選考方法	書類審査、面接(対面またはオンライン)
処遇	■身分: 常勤医師 ■給与: 1年次基本給40万円 その他諸手当を含む年収約560万円 2年次基本給47万円 その他諸手当を含む年収約690万円 ■社会保険: 有り ■宿舎: 有り

病院見学対応状況

- 見学時間…随時(平日)
- 対象…全学年
- 宿泊…院内の施設宿泊可能(無料)
- オンライン説明(応相談)
- 問い合わせ先
担当者: リクルートセンター
臨床研修担当 増井、栗山、菅野
TEL: 029-864-6860
E-mail: recruit@tsukuba-kinen.or.jp



応募・問合せ先

筑波記念病院

〒300-2622 茨城県つくば市要 1187-299
 担当者: リクルートセンター 増井、栗山、菅野
 TEL: 029-864-6860
 FAX: 029-864-8135
 E-mail: recruit@tsukuba-kinen.or.jp
 URL: https://tsukuba-kinen.or.jp/



■つくばエクスプレス
「つくば駅」下車
駅から病院までは
タクシー(10分)

※つくば駅に隣接の
つくばセンターから
は、当院無料送迎バ
スもご利用になれま
す。但し、運行時間
8:05~17:25
日曜・祝日・年末年
始は休休です。

〈詳細はお問い合わせ
ください〉

女性医師支援

院内保育所の設置。(24時間対応)
 妊娠中・育児中の当直免除。
 安心して働ける職場づくりを
 目指して取り組んでいます。
 女性の研修医も
 歓迎いたします。
 是非一度見学に
 来てください。



研修プログラムの特色

- 1) 地域第一線急性期病院ならではの豊富な症例に基づく、プライマリケアと専門分野との一貫した研修を目標に、基本必修科目に加え自由度に富んだ選択科目によりプログラムを構成し、年間を通じ救急症例を経験する。
- 2) 当院は急性期医療のみならず、予防医療、慢性期医療、リハビリ、老人保健施設、介護在宅医療などを包括する自己完結型医療施設を構築しており、幅広い臨床研修が可能である。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						救急			(病院必修) 麻酔科	外科	(病院必修) 外科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	産婦人科	精神科	小児科	地域医療	選択							

<必修> 内科・救急・地域医療・外科・産婦人科・小児・一般外来研修
 内科(24週): 循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・泌尿器内科・皮膚科・小児科より選択
 救急(12週): 当院救急科で研修
 地域医療(4週): 筑波総合クリニック研修に加え、介護老人保健施設・健康増進施設・在宅医療機関で研修
 外科(4週): 消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科より選択
 産婦人科(4週): 大学病院・市民病院より選択
 精神科(4週): 大学病院・市民病院より選択
 小児(4週): 大学病院・市民病院より選択
 一般外来研修(4週): 並行研修

<病院が定める必修> 外科・麻酔
 外科(4週): 消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・整形外科・脳神経外科より選択
 麻酔(4週): 当院麻酔科で研修

<選択>
 循環器内科・消化器内科・泌尿器内科・皮膚科・小児科・精神科・整形外科・脳外科・
 放射線科・眼科・形成外科・耳鼻科・リハ・泌尿器科・救急
 (科目によっては協力型病院で研修が可能; それぞれの選択期間については要相談)

専門研修の募集について

内科、外科、救急科、リハビリテーション科の基幹施設となっています。
 応募については日本専門医機構の募集スケジュールに準じます。
 詳細は当院HPをご確認ください。

募集プログラム	選考方法
内科専門医研修プログラム	書類選考・面接
外科専門医研修プログラム	
救急科専門医研修プログラム	
茨城県地域総合リハビリテーション専門医研修プログラム	

研修・認定施設一覧

- 臨床研修病院
- 日本リハビリテーション医学会研修施設
- 日本眼科学会認定専門医制度研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度研修施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- 日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設
- 日本麻酔科学会認定麻酔科認定施設
- 日本医学放射線学会認定放射線科専門医研修施設
- 心臓血管麻酔科専門医認定施設
- 呼吸器内科領域専門医研修施設(連携施設)
- 日本血液学会認定専門医研修施設
- 日本集中治療医学会専門医研修施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本神経学会教育施設
- 日本消化器外科学会専門医研修施設
- 日本消化器内科学会専門医研修施設
- 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- 浅大臓動脈ステントグラフト実施施設
- 一般財団法人日本作業療法士協会 作業療法士臨床実習指導施設
- 下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準による実施施設
- 呼吸器外科専門医合同委員会認定専門医研修連携施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定基幹施設
- 日本医療学会認定日本医療学会がん専門医研修施設
- 日本医療学会認定日本医療学会薬療法専門医研修施設
- 日本医療学会認定薬剤師制度研修施設
- 日本心臓血管インターベンション治療学会認定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度 関連認定施設
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- 日本大腸肛門病学会認定施設
- 日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
- 日本認知症学会認定教育施設
- 日本脳神経外傷学会研修施設
- 日本脳卒中学会一次脳卒中センター
- 日本脳卒中学会専門医認定制度研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本不整脈学会認定不整脈専門医研修施設
- 日本ペインクリニック学会指定研修施設
- 日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- 日本尿管学会認定研修指定施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設
- 臨床栄養師研修施設
- 日本総合健康医学会及び日本人間ドック学会/健診専門医研修施設
- 日本総合健康医学会認定優良総合健診施設
- 日本人間ドック学会及び日本病院会指定 優良人間ドック・健診施設
- 日本ドック学会認定施設
- 地域医療支援病院
- 地域災害拠点病院
- DMAT指定医療機関
- 茨城県肝疾患専門医療機関
- 茨城県地域リハビリテーション推進拠点
- 茨城県地域リハ・ステーション
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 茨城県地域リハビリテーション研修支援センター
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- マンモグラフィー検診施設画像認定施設
- 健康評価施設認定機構認定 特定健診・特定保健指導優良認定施設

病院からメッセージ



プログラム責任者
血液内科診療部長
一色 雄裕

当院では急性期医療だけでなく、リハビリ医療、慢性期医療、在宅医療、予防医療、介護施設など幅広い領域におけるシームレスな研修が可能です。経験豊富な指導医が直接指導にあたるだけでなく、各診療科・各職種の垣根を超えた風通しの良いカンファレンスを行うなど、病院全体で研修医の成長をバックアップしています。研修プログラムは柔軟性に富み、研修医の希望と各スタッフの意見を迅速に反映しながら、一体となってより良い教育環境を目指しています。
 臨床研修はもちろんのこと、症例発表や抄読会などの学術的なプログラムにおいても充実を図り、両面のバランスがとれた経験を積むことができます。「質の高いスペシャリスト」へと繋がる「ジェネラリストとしての基盤」が築けるように支援します。



研修医
丸山 泰司

当院は定員10名の研修プログラムで、1年目から内科・外科の手術を多く経験できます。また処方や急性期・慢性期管理など様々な事を集中的に指導していただけます。リハビリも充実しており、様々な疾病に対してのリハビリを勉強することもできます。更に研修内容の相談や日常での悩み等を気軽に相談できる事務スタッフが身近にいて、日々のサポートが充実していることも魅力の一つです。いろいろな志を持った研修医たちとは仲が良く切磋琢磨し、医師として成長できます。
 臨床研修の2年間は長いようで短いです。一緒に当院で充実した生活を送りましょう。
 ぜひ一度、見学にいらしてください。お待ちしております。